

▶ 02 - 03 [3月定例会の概要]

～令和2年度予算の紹介～

未来をつくる、  
持続可能なまちづくりに  
エール

▶ 04 [審議結果]

▶ 05 - 15 [一般質問]

市政の課題は？

一 般 質 問

▶ 16 [特集]

「エール」で豊橋を盛り上げよう!

発行：豊橋市議会  
編集：豊橋市議会だより編集委員会  
〒440-8501 豊橋市今橋町1番地  
TEL：(0532)51-2920

とよはし市議会だより

# UP! | アップ |

みんなの“?”を、みんなの“!”に

5|1  
May 2020  
No.323

## みんなにエール みんなでエール

▶ P16 特集

～豊橋市出身の古関<sup>さん</sup>金子さんがモデル～

「エール」で豊橋を盛り上げよう!



3月定例会の議案は
市長提出議案：47件
議員提出議案：4件
請願：1件
合計52件

今号では  
この中から  
Pick up!

# 持続可能なまちづくりに エール

## 新年度予算を可決しました

### 令和2年度の予算規模

会計	予算額	対前年度
一般会計	1,325億3,000万円	2.2%増
特別会計	655億4,900万円	2.5%増
企業会計	651億6,900万円	5.2%増
計	2,632億4,800万円	3.0%増

※各項目は表示単位未満を四捨五入で処理しているため、差引と内訳等の数値が一致しない場合があります。

新年度の予算案が市議会に提出され、予算特別委員会を計9日間開催しました。委員会では税金の使い道を審査し、その結果、本会議において全ての予算案が可決となりました。その中から、重点的な取り組みについて紹介します。

#### 一般会計

斎場の再整備や、駅前大通二丁目地区の市街地再開発事業補助金などの大型事業のほか、幼児教育・保育の無償化が平年度化したことに伴う事業費の増加により、全体で2.2%増加しました。

#### 特別会計

地域下水道事業が企業会計へ移行したものの、被保険者の増加に伴う後期高齢者医療の増や、競輪事業で全日本プロ選手権自転車競技大会記念競輪が開催されることなどにより、特別会計全体で2.5%増加しました。

#### 企業会計

地域下水道事業特別会計が企業会計へ移行し下水道事業と統合したことや、病院事業において抗がん剤や血液製剤等の薬品費が増加した影響などにより企業会計全体で5.2%増加しました。

### ◆3月定例会

### 議案審議◆

会期 30日間 2月27日～3月27日

## 豊橋市のこんなことが決まりました

### 小中学校等の教育環境整備を実施します

#### ●議案

令和元年度豊橋市一般会計補正予算（第7号）  
令和元年度豊橋市一般会計補正予算（第8号）

#### ●主な内容

○教育環境整備費  
・校舎等増改築事業

（八町小）  
・校舎等長寿命化改良事業

（玉川小、谷川小、細谷小、豊南小）

・トイレ大規模改造工事

（岩西小、南稜中）

・校舎内壁改修工事

（向山小）

・校舎外壁等改修工事

（汐田小、高師台中、前芝中、章南中）

・運動場改修工事

（高師小、牟呂中）

・校内通信ネットワーク整備事業

（小学校847教室、中学校351教室、  
くすのき特別支援学校48教室、市立高等学校14教室）

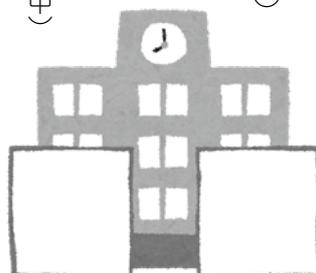
### 新型コロナウイルスにより影響を受ける 中小企業等への資金繰り対策を実施します

#### ●議案

令和2年度豊橋市一般会計補正予算（第2号）

#### ●主な内容

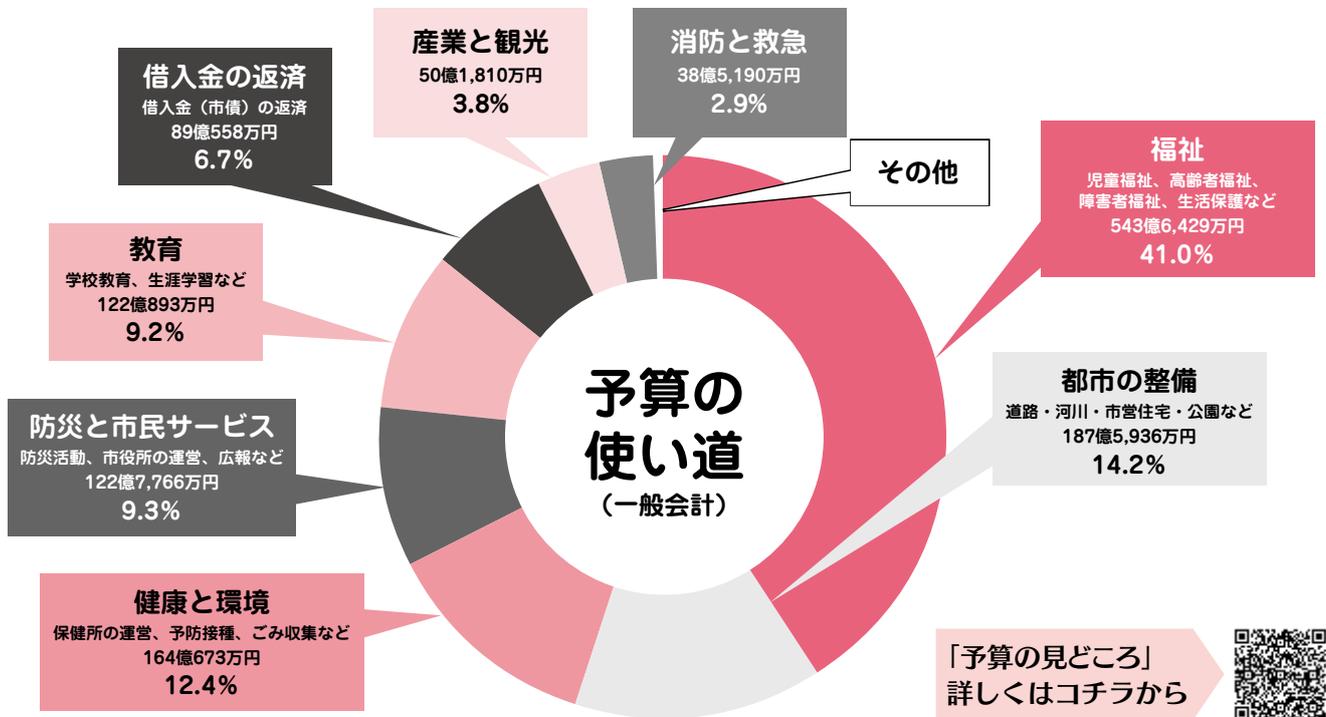
○中小企業支援費  
・制度融資事業



# 令和2年度予算の紹介

エスディー ジーズ  
豊橋市SDGs未来都市

# 未来をつくる、



## 重点的に推進する取り組み

### 切れ目のない子育て支援の取り組み

子育て世帯を応援する取り組みを充実します。

- 1歳から中学生および高校3年生のインフルエンザ予防接種費用の助成
- 18歳までの入院医療費無償化
- 児童クラブ待機児童の解消を目的としたクラブの増設や定員増加 など



### 未来を担う

#### 人づくりの取り組み

未来の豊橋を担う人材を育てます。

- 小学校の部活動廃止を見据え、放課後の新たな学びの場として、「のびるん de スクール」を開設
- 八町小学校に、英語を用いて学ぶ「イメージョン教育コース」を開設
- 若者が政策提案を行う「わかば議会」の開催 など



### 環境をまもり

#### 未来へつなぐための取り組み

530運動発祥の地で環境実践都市である本市として、環境をまもり未来へつなぐための取り組みを行います。

- プラスチックごみの削減に向け、マイボトル・マイカップの利用を促進
- 再生可能エネルギー利用100%のまちを目指し、エネルギーの地産地消の取り組みとして、地域新電力の事業化へ向けた調査を実施 など



### 交流とおもてなしの取り組み

さまざまな人との交流の中、豊橋へ人を呼び込むおもてなしの取り組みを展開します。

- 連続テレビ小説「エール」を活用した地域活性化
- ナショナルサイクルルートの指定を目指すサイクルツーリズムの取り組み など



## 審議結果

### 全会派一致で原案可決等されたもの

予算	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度豊橋市特別会計予算（競輪事業／公共駐車場事業／母子父子寡婦福祉資金貸付事業）</li> <li>令和2年度豊橋市企業会計予算（水道事業／下水道事業／病院事業）</li> <li>令和元年度豊橋市一般会計補正予算（第7号）</li> <li>令和元年度豊橋市総合動植物公園事業特別会計補正予算（第2号）</li> <li>令和元年度豊橋市下水道事業会計補正予算（第3号）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度豊橋市病院事業会計補正予算（第3号）</li> <li>令和2年度豊橋市一般会計補正予算（第1号）</li> <li>令和2年度豊橋市下水道事業会計補正予算（第1号）</li> <li>令和元年度豊橋市下水道事業会計補正予算（第4号）</li> <li>令和2年度豊橋市一般会計補正予算（第2号）</li> </ul>
条例	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊橋市職員定数条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市市税条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市手数料条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市民館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市少年愛護センター設置及び管理に関する条例を廃止する条例</li> <li>豊橋市児童福祉法施行条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市旅館業法施行条例及び豊橋市公衆浴場法施行条例の一部を改正する条例</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊橋市食品衛生条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市産業廃棄物処理施設及び汚染土壌処理施設の設置に係る紛争の予防及び調整に関する条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市病院事業の設置等に関する条例及び豊橋市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市営住宅条例の一部を改正する条例</li> <li>東三河都市計画事業豊橋牟呂坂津土地区画整理事業施行に関する条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市消防団条例の一部を改正する条例</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>市道の路線廃止について（石巻本町115号線以下62路線）</li> <li>市道の路線認定について（石巻本町511号線以下62路線）</li> <li>包括外部監査契約の締結について</li> <li>固定資産評価審査委員会委員の選任について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事請負契約締結について（玉川小学校南校舎大規模改造工事（長寿命化）／谷川小学校北校舎大規模改造工事（長寿命化）／豊南小学校北校舎大規模改造工事（長寿命化）／飯村小学校北校舎大規模改造工事／二川南小学校北校舎大規模改造工事／本郷中学校北校舎大規模改造工事）</li> </ul>
議員提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症対策の強化についての意見書</li> <li>PCB廃棄物等に関する取組強化を求める意見書</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中高年のひきこもりに対する実効性のある支援と対策を求める意見書</li> <li>ライドシェア導入の慎重な検討を求める意見書</li> </ul>

### 賛否等が分かれたもの

○=賛成 ×=反対 採=採択 趣=趣旨採択 不=不採択

件名	議決結果	会派名( )内は所属議員数								
		自由民主党(20)	公明党(5)	まちなかフォーラム(4)	日本共産党(3)	紘基会(1)	元輝会(1)	豊橋だいき会(1)	みんなの議会(1)	
予算										
・令和2年度豊橋市一般会計予算	可決	○	○	○	×	×	○	×	○	
・令和2年度豊橋市特別会計予算（国民健康保険事業／後期高齢者医療）	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	
・令和元年度豊橋市一般会計補正予算（第8号）										
・令和2年度豊橋市特別会計予算（総合動植物公園事業）	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	
条例										
・豊橋市長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	
・豊橋市市費負担教員の給与等に関する条例										
・穂の国とよはし芸術劇場条例の一部を改正する条例										
・豊橋市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例										
請願										
・新アリーナ建設を求める請願	趣旨採択	趣(採2)	趣	趣	不	不	採	不	趣	

### 陳情

3件の陳情を受理し、当局において慎重に検討し処置されるよう要望することに決定しました。

- 再審法改正に関する意見書提出を求める陳情
- まちなか広場に関する陳情
- 福島原発事故由来の汚染土活用事業に関して豊橋市として環境と市民を守る準備を求める陳情

## 市政の課題は？

## 一般質問

(3月定例会では4人の代表質問、15人の一般質問が行われました。)

**一般質問の様子をスマホで見よう!**

議員の一般質問の様子は、スマートフォンでも閲覧できます。  
一般質問(6P~15P)に掲載されている  
各議員のQRコードからアクセスしてください。

スマホもOK  
動画は  
こちらから



〇〇〇〇豊橋市議団  
〇〇〇〇議員

動画で  
チェック!!

滞納  
人当  
件から  
さめ細  
かな納  
税相  
制とな  
っています。

**一般質問**とは、市議会議員が市長などに對して、市の考え方や市民生活に関わる大切な内容について、問いたたすものです。豊橋市では年4回の定例会でのみ一般質問を行うことができます。

**代表質問**とは、一般質問の一つで、所属議員が3人以上いる会派の議員が、各会派を代表して質問するものです。市長の当選直後の定例会や、次年度の予算等を議決する3月定例会など、市政について問う節目に行われます。

市議会だよりでは、本会議の質問・答弁の要旨を、一部掲載しています。

詳しい内容は、市議会ホームページから会議録や録画中継でご覧いただけます。

	タイトル	氏名	ページ
代表質問	令和2年度予算編成に向けた市政運営について	坂柳 泰光 議員	06
	本市の新年度予算の取り組みについて	鈴木 博 議員	06
	次期総合計画策定に向けた取り組みについて	芳賀 裕崇 議員	07
	教員の働き方について	斎藤 啓 議員	07
一般質問	市立小中学校に設置している太陽光発電について	山田 静雄 議員	08
	児童生徒の登校に関わる諸問題と対策について	川原 元則 議員	08
	本市の児童相談所設置の検討について	中西 光江 議員	09
	市役所のBPR(業務改革)の考え方について	廣田 勉 議員	09
	本市における日本語教育の取り組みについて	梅田 早苗 議員	10
	小中学校における情報モラル教育について	二村 真一 議員	10
	上下水道事業の諸課題について	向坂 秀之 議員	11
	弥生町線沿いの佐原氏所有の土地物件等について	長坂 尚登 議員	11
	本市における消防組織の諸課題について	伊藤 哲朗 議員	12
	豊橋市の高齢者福祉事業について	鈴木みさ子 議員	12
	豊橋市産業戦略プランについて	星野 隆輝 議員	13
	中高層建築物建設に係る地域の居住環境について	伊藤 篤哉 議員	13
	双子や三つ子などの多胎児家庭への支援について	沢田都史子 議員	14
	居場所のない子どもたちへの取り組みについて	古池 もも 議員	14
本市の不動産鑑定評価依頼の実績について	寺本 泰之 議員	15	

代表質問

令和2年度予算編成に向けた市政運営について

**問** 次期総合計画策定に向けた、スマートシティのまちづくりの考え方について聞きたい。

**答** スマートシティの構築は、エネルギーの効率化や交通・移動手段の最適化など、まち全体の最適化につながる効果が期待できます。令和2年度にスマートシティに関する研究を企業とも連携して行い、インフラ老朽化対応や交通安全対策など、市民生活の質の向上につながる可能性を探りたいと考えています。

**問** 多目的屋内施設の建設推進に向けた取り組みについて聞きたい。

**答** 令和2年度を整備に向けた検討のラストの年と位置付け、基本計画策定に向けた基礎調査を行い、利用を想定する方や関係機関との対話を通じて整備に向けた方針について答えを出したいと考えています。

**問** 学力・体力が全国平均に届かない中で、総合教育会議を通じてどのような教育を実現したいと



自由民主党豊橋市議団 坂柳泰光 議員



動画でチェック!!

考えているか聞きたい。

**答** これまでも、子どもたちに基礎的な学力と体力を十分に身に付けさせることが何よりも大切であるとの考えから、学習環境を整えることに注力してきました。今後も、教育の専門家である教育委員会と、総合教育会議の場を活用してしっかり議論すること、教育環境がより良くなり、子どもたちが自らの夢に羽ばたく後押しとなるような教育を実現したいと考えています。

**問** 国・県等への重点的な要望事項について聞きたい。

**答** 三河港周辺の物流ネットワークに重要な名豊道路のミッドシングリックの解消、4車線化、浜松三ヶ日・豊橋道路(仮称)の事業化、そして臨港道路東三河臨海線の計画決定などを要望していきたいと考えています。

本市の新年度予算の取り組みについて

**問** 災害時における小中学校の施設利用計画の今後の取り組みについて聞きたい。

**答** 新年度は教育委員会等と連携し、HUGなどを導入した教職員向けの研修会を行うとともに、施設利用計画を活用した取り組みを実施していきます。

**問** 大規模災害時など、電気、ガスが使用できず赤ちゃんのミルクが作れない事態になったときのため、常温でそのまま飲める乳児用液体ミルクを備蓄する考え方と、乳児用液体ミルクの有効活用の考え方を聞きたい。

**答** 乳児用液体ミルクは賞味期限が最長1年と短く、有効活用を考慮すると数回に分けて購入する必要がありますと考えています。また、夏期に高温となる災害用防災倉庫での備蓄には向かないため、保健所以外に、こども未来館や保育所など、分散備蓄を検討していきます。

**問** 昨年10月より幼児教育・保育の無償化がスタートしたが、そ



公明党豊橋市議団 鈴木 博 議員



動画でチェック!!

の評価と課題を聞きたい。

**答** 今回の無償化は、保育料の負担を大きく軽減するものであり、子育て世代から大いに感謝の声を頂いています。実際に、市で開いている委員会の委員に子育てをしているお母さんがいたので、「とてもうれしい。もう一人産もうかな」という声を聞いたことで、本当に多くの人たちから評価を頂き、これが少子化対策に寄与するものと、そして寄与してくれないと困ると、このように評価しています。

ただ、認可施設のほか、5年間の経過措置として認可外保育施設も無償化の対象となるものの、施設、設備や職員の配置、保育内容などが基準を満たしていない施設もあることから、保育の質の確保について課題であると思っています。

その他の質問項目

- ・新型コロナウイルス対応について
- ・東三河地域の医療体制強化について

## 次期総合計画策定に 向けた取り組みについて



まちフォーラム  
芳賀裕崇 議員



動画で  
チェック!!

**問** 市民サービスの向上と行政の効率化への取り組みについて聞きたい。

**答** 次期総合計画策定に際し実施している市民会議や市民アンケートにおいて、幅広い分野のまちづくりに向けた建設的なご意見を伺っています。こうした市民の皆様の声をしっかりと聞き取り、ニーズを把握し、さまざまな施策に反映していくことで、市民満足度の更なる向上に努めていきます。

また、今後少子化に伴う労働力人口の減少が見込まれるため、行政の効率化が強く求められることになり、AIなどICTの活用は不可欠なツールであると考えています。新しい技術を更に活用していくとともに、ICTを最大限に利用したBPR(業務改革)を進めていくことが必要であることから、今後ともICTを利活用した行政の効率化に向け、検討を進めていきます。

**問** ICT技術を活用するため

の組織体制の整備と人材の確保、人材育成の対応について聞きたい。

**答** 市役所のICT化を更に推し進めるため、CDO(最高デジタル責任者)のポストを新設するとともに、ICTを活用した戦略的、効率的な組織づくりを行っていきます。

今後は、より専門性の高い職員をどのように確保し、育てていくかが鍵となります。AI・RPA技術を使いこなせる職員、高度な知識、問題解決力を持つ大学の博士課程を修了した学芸員などを積極的に採用していきたいと考えています。人材育成の面では、中央省庁への派遣に加え、社会人向けの大学院や研究専門機関、先進技術の開発を行う民間IT企業等への実務研修派遣等、幅広く学ぶ機会を確保していきたいと考えています。

その他の質問項目  
・新年度予算編成について

## 教員の働き方について

**問** 「1年単位の変形労働時間制」について、市の対応を聞きたい。

**答** 制度を取り入れた場合、業務が特に繁忙な時期に勤務時間が長くなることが考えられ、長時間在校が慢性化し、長時間労働を容認、助長してしまう危惧があります。また、育児や介護がある教員への配慮が適切になされなくなる可能性もあります。長期休業においても、教員は研修や会議、事務作業などがあり、休暇をまとめ取りすることは容易であるとは言えません。変形労働時間制の導入については現段階では考えていません。

**問** 教員の長時間勤務を減らすための取り組みと成果について聞きたい。

**答** 校務支援システムや自動応答メッセージ付き電話の導入、部活動指導の手引きの改定による活動時間の制限や朝練習の禁止、小学校部活動の廃止などを進めてきました。また、各学校におい



日本共産党豊橋市議団  
斎藤 啓 議員



動画で  
チェック!!

ては、会議の効率化や回数削減、組織の改善など多様な取り組みが進められています。その結果、勤務時間外の在校時間80時間超えの教員の割合は減少していますが、文部科学省から出されたガイドラインでは、超過勤務時間の上限が月に45時間以内とされており、更なる制度改革や業務改善をしていく必要があると認識しています。

**問** 長時間労働の解決への道を国や県に対して強く訴える必要があると思うが、その考えについて聞きたい。

**答** 国が定める制度には現場の長時間労働の解決につながりにくいものもあり、実効性のある制度改革を望んでいます。教職員定数の改善、独自の加配措置、授業時間の5分短縮などは既に要望し、各種教育長会などで継続して訴えていきます。

その他の質問項目  
・新型コロナウイルスへの対応について  
・新年度予算編成について

一般質問

市立小中学校に設置して  
いる太陽光発電について



自由民主党豊橋市議団  
山田静雄 議員

動画で  
チェック!!

**問** 近年、小中学校に設置した太陽光発電システムが故障している学校があると聞いている。

そこで、太陽光発電システムの現況について聞きたい。

**答** 学校で発電した電力は、電力会社への売電は行わず、学校で必要な電力の一部として消費しています。また、全学校に太陽光発電システムを設置してから10年を経過する中で、経年劣化によるシステムの不具合が生じた学校もあります。

**問** システムの不具合が生じた場合の対応と、発電した電力の使われ方について聞きたい。

**答** これまで定期的に専門事業者による太陽光発電システムの点検やメンテナンスを実施してきましたが、太陽光パネルでつくられた直流の電気を、学校内で使用する交流の電気に変換する装置であるパワーコンディショナーの不具合により、発電能力が低下するなどの事例が発生しました。現時点では定期点検の結果

や学校からの報告を基に、必要な修繕をするなどの対応をしています。

また、発電した電力については、蓄電機能を備えていないため、季節や時間帯によって発電した電力の全てを学校で消費しているとは限りませんが、教室の照明等の電力の一部を賄うために使用しています。

**問** 太陽光発電システムの今後の方向性について聞きたい。

**答** 市が重点的に推進する取り組みであるエネルギーの地産地消の実施に向け、今後関係部局と連携を図りながら、学校における太陽光発電システムの在り方について、災害時対応の観点も含めた検討をしていきたいと考えています。

その他の質問項目

・将来に向けた小学校の在り方について  
・処分が迫っているPCB使用製品及びPCB廃棄物について

児童生徒の登校に関わる  
諸問題と対策について



元輝会  
川原元則 議員

動画で  
チェック!!

**問** 不登校児童生徒数と、その数に含まれない学校不適応児童生徒の実態について聞きたい。

**答** 本市における令和元年度1月末の不登校児童生徒数はおよそ550人で、小学校には125人に1人、中学校には25人に1人が30日以上欠席をしています。しかし、欠席が30日に満たない子どもの中にも、学校不適応を起こしている子どもがいることも事実です。

**問** 実にさまざまな学校不適応児童生徒がいる中で、学校ではどのような対応対策をとっているのか聞きたい。

**答** 全小中学校に生活サポート主任を置き、全教職員がチームとなつて支援できる体制を作り、充実させるための人的配置として、県から児童生徒支援加配教員を中学校16校、小学校3校に配置しています。また県の加配教員を配置できなかった学校には、市の生活サポートに関わる非常勤講師を中学校6校、小学校6校に配

置し、生活サポート主任が子どもや保護者の支援に時間をかけ集めて取り組むことができる体制を作っています。

**問** 文部科学省が令和元年12月25日付けで出した新たな通知を受けての本市としての不登校児童生徒の出欠席の考え方について聞きたい。

**答** 文部科学省が示している出席扱いの四つの要件は、保護者と学校との間に十分な連携・協力関係が保たれていること、相談・指導が個々の児童生徒にとつて適切であること、当該施設に通所又は入所して相談・指導を受けること、学習の計画や内容が適切と判断される場合には当該学習の評価を適切に行うことです。これらは本市の考えとは何ら変わるものではありませんが、今後もより丁寧に対応をしていきたいと考えています。

その他の質問項目

・本市の防災・減災の基礎体力・対応力を付ける取り組みについて

## 本市の児童相談所設置 の検討について



日本共産党豊橋市議団

中西光江 議員

動画で  
チェック!!

**問** 全国的に増え続ける児童相談や、虐待による死亡事故が相次ぎ、児童虐待防止対策が課題になっている。そのような状況の中、本市では児童相談所設置の検討をしていくとのことだが、国や他市の動きなど、現状をどのように考えているのか、また、今後どのような視点で臨んでいくのか聞きたい。

**答** 児童虐待相談が毎年増加し続ける中、重大な事件の再発を防ぐため、介入機能の強化や弁護士配置などに関する法改正が行われ、子どもを守る最後の砦とも言われる重要な相談機関として、責任も大変重くなっていると認識しています。

国においては、管轄規模の平準化により、児童虐待相談などに適切に対応するための設置基準が検討され、設置自治体の拡大を進めるなど、きめ細かい配置に取り組んでいます。

さらに、既に中核市で設置している児童相談所では、住民情報や

保育所の在園状況などが把握しやすく、対象児童の特定から安全確認までを迅速に行うことができるメリットがあります。子育て支援や母子保健施策との一体的な政策推進は、中核市だからこそできる取り組みであると考えています。

子どもの命が奪われる重大な虐待事件で関係機関の連携不足が指摘される中、住民に身近な基礎自治体である中核市が児童相談所を設置することで、一元的な相談体制が可能となり、迅速な情報収集や多様な支援策との連携、子どもの保護から家庭復帰後施設退所後の支援までを一貫して取り組むことができ、効果的であると考えています。

こうしたことから、本市における児童虐待防止の取り組みを更に進めるため、市民に身近な基礎自治体だからこそできる支援の視点を持って、本市にふさわしい児童相談所の在り方を検討していきたいと考えています。

## 市役所のBPR(業務改革) の考え方について

まちフォーラム  
廣田 勉 議員動画で  
チェック!!

**問** BPRは業務プロセスを根本的に見直し、全体の最適化を図る取り組みであり、多くの民間企業や自治体で大きな成果が報告されている。BPRに対する取り組みの考え方を聞きたい。

**答** 行政サービスへのニーズは複雑・高度・多様化しており、これまで以上に効率的かつ将来を見据えた持続可能な組織運営と体制づくりが必要です。最小の経費で最大の効果を上げるという行政運営の原則の下、更なる生産性の向上を図るとともに、働き方改革を推進していくためには、AIやRPAの導入による省力化を積極的に進めるほか、意思決定の在り方など、既存の業務プロセスを抜本的に見直していくというBPRの視点を持つことは大変重要であると認識しています。

**問** 厳格な定員管理が期待できるBPRの有効な手法は業務量の把握であり、業務の見える化にある。定員管理の適正化にもつながら、今後の行政改革の指標とも

なる業務の見える化に取り組む考えを聞きたい。

**答** 業務改革に取り組み上では、目的や対象となる業務の分野により、組織体制の見直しや業務の標準化、AIやRPAの導入による省力化、そして見える化など、取るべき手法がさまざまあります。本市では、来年度に令和3年4月を始期とする次期定員適正化計画の策定を進めますが、必要な人員を適正に把握するため、業務調査などの手法をこれまで以上に活用するほか、業務改革についても本市の実情に適した改革手法を見える化の手法も含めて引き続き検討し効果的な分野から順次取り組みたいと考えています。

### その他の質問項目

・上下水道事業における健全な運営のための取り組みについて  
・マイナズ金利政策下における適正な公金管理及び効率的な収納業務の在り方について

一般質問

本市における日本語教育  
の取り組みについて



公明党豊橋市議団  
梅田早苗 議員



動画で  
チェック!!

**問** 本市における外国人児童生徒の現状と就学対応について聞きたい。

**答** 豊橋市に住民票のある学齢期の外国人児童生徒は公立小中学校に1457人、外国人学校などに230人が通っていますが、未就学の児童生徒は1人もいないと捉えています。就学年齢の児童生徒のいる家庭が市民課で住民登録の手続きをした場合には、必ず学校教育課に行くように案内しており、学校教育課に来た保護者には公立小中学校への就学を勧めますが、市内のブラジル人学校に就学する場合も確実に就学する旨の文書を提出していただいています。また、どちらにも就学していない児童生徒がいるとの情報が入った場合には、市教育委員会から就学を勧める連絡を粘り強く行っています。外国人児童生徒には就学の義務はありませんが、学ぶ権利はあるという大前提に立って、全ての児童生徒が就学できるように対応を進

めています。

**問** 今年度の外国人児童生徒の編入状況と編入に関わる課題について聞きたい。

**答** 今年度、海外から豊橋市内の小中学校へ直接編入してきた児童生徒数は2月現在195人で、特に小学校への編入増加が目立っています。これまで、編入間もない児童生徒に対する初期支援が大きな課題でしたが、中学校については、昨年度初期支援コースを開設したことで日本の学校への適応支援や学習支援を集中的に、より丁寧に行うことができました。今後は小学校に編入してくる児童に対してもより丁寧な初期支援を行うことと、初期支援コースを修了した児童生徒が在籍校での学校生活へスムーズに移行できるようにしていくことが課題であると考えています。

その他の質問項目

・豊橋総合動植物公園を取り巻く環境の変化と対応について

小中学校における  
情報モラル教育について



自由民主党豊橋市議団  
二村真一 議員



動画で  
チェック!!

**問** 現在、情報モラルとその隙間を狙った犯罪が社会問題となっている。情報端末の発達とその所有率の増加やコミュニケーションツール(アプリ)のまん延により、親や家庭の知らないところで第三者とのコミュニケーションが形成されている。小中学生および保護者に対する情報モラル教育の状況について聞きたい。

**答** 各学校では、情報端末を操作する技術を習得するだけでなく、道徳や学級活動の時間を中心に、情報社会に参画する態度や責任感を身に付ける学習に重きを置いています。また、インターネット上のいじめや個人情報の漏えいといった内容について、事例を基に考えさせることでトラブルを自分事として捉えることができるような工夫がなされています。

児童生徒がスマートフォン等を使用するのは帰宅後であることから、保護者の危機意識を高め、正しい情報を伝えるため、授

業参観などの機会に親子でスマートフォンの望ましい使い方について一緒に考える場を設定したり、近隣の地域で起きたトラブルを紹介する試みを進めている学校もあります。

**問** 情報モラルの欠如によってもたらされるいじめや犯罪等の現状について聞きたい。

**答** 本市の小中学生を対象とした実態調査において、小学生では仲間外れや無視、中学生では掲示板やブログなどのSNSに嫌な書き込みをされたという回答が多くあります。全国的にはSNSによって写真が拡散されたことで付きまといなどの被害が報告されています。最近では、宿泊先を提供することを持ち掛け、家出を誘発するような投稿がなされる事案も増加しています。

そのため、各学校においても、児童生徒が犯罪に巻き込まれることのないよう指導しています。

## 上下水道事業の諸課題について

**問** 水道事業の経営および業務量を踏まえた現況と課題について聞きたい。

**答** 本市の水道事業は、昭和5年に通水開始し、平成30年度決算における普及率は99・72%です。資産の老朽化を表す有形固定資産減価償却率は53・22%となっており、全国平均と比べて老朽化が進んでいる状況です。業務量は、人口減少や節水型社会の進展により、給水人口では1・7%減、有収水量で5・6%減と、安定した経営を進める上では厳しい局面にあります。

課題としては、市民生活を支えるライフライン確保の観点より、老朽化対策、技術力の確保、人口減少を踏まえた施設規模の適正化などが挙げられます。

**問** 下水道事業の経営および業務量を踏まえた現況と課題について聞きたい。

**答** 公共下水道事業は昭和10年に汚水処理を開始し、有形固定資産減価償却率は48・26%となつて



自由民主党豊橋市議団 向坂秀之 議員



動画でチェック!!

おり、全国平均と比べて老朽化が進んでいます。また、地域下水道事業は汚水処理開始から47年が経過し、老朽化に対応するため、既に二つの処理場の統廃合に取り組んでいます。

課題としては、老朽化対策をはじめ、災害に備えた施設等の強化や、市街地の浸水防除などのほか、小規模な処理場が点在する地域下水道事業の運営方法が挙げられます。

**問** 上下水道事業の今後の取り組みについて聞きたい。

**答** 水道事業、下水道事業ともに保有施設数が多く、老朽化が進んでいます。老朽化対策や強靱化に関しては、法定耐用年数や耐震基準など従来の基準に加え、より効率的な取り組みを推進するための選択基準を独自に設けていきたいと考えています。

### その他の質問項目

・豊橋市民病院事業について

## 弥生町線沿いの佐原氏所有の土地物件等について

**問** 平成28年11月13日執行豊橋市長選挙という資料に記載の佐原光一豊橋市長の住所は、現在用地買収が進んでいる弥生町線沿いである。そこで、弥生町線沿いの佐原氏所有の土地や物件等について、豊橋市が用地買収する面積と、土地や物件等の所有者に支払う金額とその算出根拠を聞きたい。

**答** 弥生町線沿いにある佐原氏所有の土地や物件等については、個人情報に関わることで、その回答は差し控させていただきます。



豊橋だいすき会 長坂尚登 議員



動画でチェック!!

### その他の質問項目

・市民の利便性向上のため、移動を伴わない各種申請や金銭授受への対応について  
 ・絵心など職員ひとりひとりの能力の、広く豊橋市政への活用について  
 ・個人（任意団体など代表としての個人を含む）に対する、豊橋市の補助金や助成金、交付金などの、所得税課税に関する諸課題について  
 ・無償配布のノベルティや豊橋オリジナル商品の今後の在り方について  
 ・新アリーナの再検討と豊橋公園について

一般質問

本市における消防組織の諸課題について

**問** 本市消防団組織の取り組みと諸課題について聞きたい。

**答** 加入促進として、消防団の存在や活動内容を知ってもらうため、消防団PR活動の実施や、目的別リーフレットを作成し、消防団員募集時に活用するなど、認知度の向上を図ってきました。また、消防団員の任用要件を2歳引き下げ18歳以上とすることや、事業者、大学等の理解・協力を得て入団しやすく活動しやすい環境づくりに努めてきました。

装備等については、安全確保のための安全靴などの基本的な装備、情報共有するための無線機、救助活動用資機材などを計画的に配備することと併せ、消防署所との合同訓練を通して、配備された資機材の知識の習得や取扱訓練を実施するなど、災害対応力の向上を図ってきました。

このような取り組みを進めてきましたが、消防団員は減少傾向であり、地域防災力向上のためにも、どのように消防団員を確保す



自由民主党豊橋市議員  
伊藤哲朗 議員



動画でチェック!!

るかが課題であると認識しています。

**問** 中消防署前芝出張所整備完了に伴う機能強化の考え方について聞きたい。

**答** 消防施設として、必要な敷地面積が確保され、近代的な訓練設備を備えた庁舎であることから、職員や消防団員が行う実践的な消防訓練を一層充実させ、専門技術の向上を図ります。

また、敷地面積が拡充されたことにより、本市が被災した際には、緊急消防援助隊をはじめとした応援部隊の集結場所や、活動の拠点として活用することも想定しています。

加えて、国からの無償使用による中型水陸両用車を配備する予定です。今後は市域における風水害時などの活動とともに、大規模災害発生時には全国の被災地へ派遣し活躍することになります。

豊橋市の高齢者福祉事業について

**問** 10万6千件余りの介護保険データを豊橋市が提供し、共同での実証研究を経て作成されたA-Iを、(株)シーディーアイが商品化し、全国展開しているが、個人情報

の取り扱いを聞きたい。

**答** 個人情報の取り扱いについては、本市が介護保険データを提供するに当たり、(株)シーディーアイと締結したデータ提供契約において定めており、本市が介護サービス利用者から取得したデータのうち、(株)シーディーアイが実施する業務に必要なデータを無償で提供すること、およびデータの提供に当たっては、個人

を識別できる情報を含まず、かつ復元することができない状態に加工して提供することとしています。あわせて、実証研究の実施に当たり締結した共同研究契約においても、個人情報等を適切に扱うことを定めています。

**問** 成果物が商品化され介護市場で広がることは、当初から織り込み済みであったか聞きたい。



日本共産党豊橋市議員  
鈴木みさ子 議員



動画でチェック!!

**答** データ提供契約において、(株)シーディーアイがデータを使用した製品を販売するなどの権利を許諾することや、データを使用して作成された二次著作物に関する著作権が(株)シーディーアイに帰属すると定めています。

**問** 豊橋市の個人情報を基に作成されたA-Iで、(株)シーディーアイが利益を得ていることについての認識を聞きたい。

**答** データ提供契約において、本市データを使用した製品の販売を許諾することとしており、問題はないと考えています。

本市の介護保険データを学習したA-Iを多くのケアマネジャーが活用し、要介護認定者等の心身の状態が改善されることにつながれば、高齢者にとって有益であるだけでなく、持続可能な介護保険制度へも寄与するものと考えます。

その他の質問項目

・豊橋田原ごみ処理施設について

## 豊橋市産業戦略プラン について

**問** 地域経済活性化のための質の高い雇用創出の認識について聞きたい。

**答** 産業戦略プランにおける質の高い雇用については、企業の規模、業種、業態にかかわらず、働く人がやりがいを感じることでできる安定した仕事と捉えています。人口減少社会にあつて、地域経済が価値を生み、持続的に発展していくためには、質の高い雇用の創出が欠かせないと考えています。

**問** 労働者側から見た産業振興に必要な施策の考えについて聞きたい。

**答** 労働者にとって働きやすく、働きがいのある環境を整えることは、企業の生産性向上や雇用促進等産業振興につながると考えており、定時退社や休暇取得が可能な組織の実現など、働き方改革に取り組む企業に対し、セミナーの開催や、コンサルタントによる伴走支援などを行っていきます。

**問** 豊橋市の労働者が抱える課題への向き合い方について聞きたい。

**答** 本市においては、平成20年から労働者の皆様の多岐にわたる悩みに寄り添い、安心して働ける環境づくりのお手伝いをするため、愛知県労働者福祉協議会東三河支部に相談業務をお願いしており、年間約300件の相談をお受けいただいています。

雇用形態にかかわらず、誰もが気軽に相談していただけるよう、幅広く周知に努めたいと考えています。



まちフォーラム  
星野隆輝 議員



動画で  
チェック!!

その他の質問項目  
・公文書管理について

## 中高層建築物建設に係る 地域の居住環境について

**問** 中心市街地における地域の良好な居住環境維持等についてのまちづくりの方向性や街区ごとの都市環境に応じたまちづくりの考え方について聞きたい。

**答** 本市の中心市街地は、立地適正化計画において都市機能誘導区域に位置付け、第2期豊橋市中心市街地活性化基本計画では、豊橋駅を核として都心居住を促進していくことを掲げています。これらのことから、再開発事業等による都市機能の更新や市街地環境の整備改善を図り、東三河の玄関口にふさわしいまちづくりを進めていく必要があると認識しています。

一方で、街区ごとに都市環境が異なる場合では、地域住民が望むまちづくりのために、その街区に合ったルールをつくる必要があります。

**問** 個人住宅と中高層マンション計画を行政として健全なまちづくりにつながるため、有効な政策に高度地区と地区計画がある。それ

らの認識について聞きたい。

**答** 高度地区は、本市の中心市街地においては、用途地域を商業系用途に指定するとともに、容積率を最高で600%に指定することで土地の高度利用を誘導しているため、高度地区による規制はこれまで設けていません。地区計画は、街区単位で木目細かな市街地像を実現していく制度であると認識し、郊外部の低層住宅地や工業用地などで活用し、地区計画制度に沿ってまちづくりを進めています。

**問** 市民が主役となるまちづくりを進めていく中、どのように手を差し伸べるか聞きたい。

**答** 出前講座や情報提供などによりまちづくりのルールを理解していただき、地域の特性に応じたまちづくりを皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。



自由民主党豊橋市議団  
伊藤篤哉 議員



動画で  
チェック!!

その他の質問項目  
・本市における新型コロナウイルス感染症対策、インフルエンザ対策等への認識と対応について

一般質問

双子や三つ子などの多胎児  
家庭への支援について



公明党豊橋市議員  
沢田都史子

動画で  
チェック!!

**問** 多胎児家庭支援の必要性と現状認識について聞きたい。

**答** 年間に出産する母親のおよそ100人に1人が双子や三つ子などの多胎児の母親で、本市においても年間20人を超える方が多胎児の出産をしています。

多胎児は妊娠期における母体への負担が大きいため、出産後の子育てにおいても連続する授乳やおむつ替え、寝かしつけなどによる睡眠不足や精神的な疲労に加え、定期健診や予防接種などについても多胎児を連れたの外出の難しさがあると認識しています。こうした負担を軽減するため、妊娠中からの相談支援や産後ケア、子育て中の多胎児親子の交流会や仲間づくり、子育て相談のほか、NPOに委託して家庭訪問型子育て支援などの多胎児支援を実施しているところがあります。

**問** 多胎児を育てている家庭への総合的な支援策について聞きたい。

**答** 多胎児の子育てについては、配偶者や祖父祖母などの協力が得られない家庭では複数の子どもを一人で見ることになり、子育ての大変さが増し、子育てを楽しむ余裕がない状況にあります。また、多胎児特有の大変さや悩みが周囲に理解されにくく、子育ての負担感をより強く感じている家庭が多いと認識しています。こうした状況を踏まえて、これまでも妊娠前から切れ目のない支援に取り組みできましたが、多胎児家庭の子育て支援については、まだまだ多くの課題があると認識しています。今後は外出時の支援や連続する育児等の負担軽減など、多胎児家庭の意見をお聞きしながら、多胎児家庭が必要とする支援に取り組み、子育ての楽しさを感じていただくことができるよう子育てしやすい環境づくりに努めていきたいと考えています。

その他の質問項目

・新型コロナウイルスへの対応策について

居場所のない子どもたち  
への取り組みについて



とよはしみんなの議会  
古池もも 議員

動画で  
チェック!!

**問** 本市の不登校の子どものうち、商業施設や公園、ゲームセンターなどに集まる子どもたちは容易に犯罪につながる危うい状況にあると思うが、現在彼らにはどのような取り組みが行われているのか聞きたい。

**答** 学校に登校せず、日中や夜間に子どもだけで集まる児童生徒が非行行為に至る理由は、学習や生活面で学校になじめないでいること、家庭的な問題を抱えていることが要因です。教職員が本人に生活の様子を聞きながら登校を促したり、直接子どもが登校の場所に足を運び、他校生徒との関わりなどを把握しながら学校間で連携して支援に当たっています。家庭に対しても、教員の定期的な家庭訪問やスクールカウンセラーによるカウンセリング、スクールソーシャルワーカーによる関わりなど、全教職員がチームとして支援に当たっています。

犯も多い。居場所がなく大人とのつながりも希薄な少年犯には、再犯へのストッパーがない。今後の対応と認識を聞きたい。

**答** 自分を取り巻く環境が複雑であればあるほど一人では解決できず、孤立感や疎外感を感じ、学校や家庭に居場所を見いだせない子どもがいます。そうした子どもも一人一人の声に耳を傾け、何に悩み、苦しんでいるのかを確実に把握することが重要です。子どもたちが必要なときには助けを求めることができる存在であると感じることができるよう、学校や家庭、地域、警察など関係者が連携をして、情報共有を図りながら粘り強く子どもたちと関わっていく必要があると考えています。

**問** ここ数年、本市の少年刑法犯逮捕者数は県内断トツ1位で、再

## 本市の不動産鑑定 評価依頼の実績について

**問** 豊橋市が平成26年度から5年間に不動産鑑定評価を依頼した業者と件数は、中部ガス不動産42件、愛知県不動産鑑定評価センター29件と、2社だけで全体の80%を依頼している。この偏った依頼に原因があるのか理由を聞きたい。

**答** 特段の理由はないものの、過去において、事業がスムーズに進み、信頼がおける業者ということです。

**問** 不動産鑑定評価は公共的な仕事で、営業種目第1希望の業者が16社あるので、公平に依頼をお願いしたいと思うが、考えを聞きたい。

**答** 本市入札参加資格者名簿に登録し、営業種目「不動産鑑定」を第1希望としている業者16社のうち市内業者は9社です。

不動産鑑定評価は、事業の執行において不動産を取得又は処分する部署が業者に依頼しています。

日頃からできる限り機会均等



紘基会  
寺本泰之 議員



動画で  
チェック!!

になるように依頼していますが、過去の業務実績が多い業者を選定している場合もあり、結果として、均等とは言えない状況となっており、不動産鑑定評価依頼事務要領第2条第2項に、可能な限り機会均等に努めるものとするとあるため、再度、なるべく均等に依頼することに努める旨を担当課に周知したいと考えています。

### その他の質問項目

- ・「不動産鑑定評価書」の情報公開及び説明責任について
- ・狭間児童広場の等価交換について
- ・まちなか図書館(仮称)等整備用保留床の取得について

## 次回 6月定例会 開催予定

月 日	時 間	会 議	場 所
5月25日(月)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
6月 1日(月)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
2日(火)		請願・陳情締切り(~17時)	
5日(金)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
6月 8日(月)	10時	●本会議(一般質問など)	議場
9日(火)	//	● // ( // )	
10日(水)	//	● // ( // )	
11日(木)	10時	●常任委員会(議案審査など)	第2委員会室
	13時	● //	
12日(金)	10時	● //	
	13時	● //	
15日(月)	10時	●一般会計予算特別委員会 (補正予算審査など)	第1委員会室
18日(木)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
19日(金)	13時	本会議(議決など)	議場

### 議会を動画で見よう!

●マークの日に、本会議の映像を、ケーブルテレビ・インターネットで中継しています。また、過去の映像はインターネットで録画配信しています。市議会ホームページからアクセスしてください。

### 議会だよりを読もう!

市議会だより(定例会号)は、2月、5月、8月、11月に発行します。皆さんの生活に関わる議会の活動です。是非、お読みください。



※日程は変更になる場合もあります。

特 集

～豊橋市出身の古関<sup>きんこ</sup>金子さんがモデル～  
「エール」で豊橋を盛り上げよう！

連続テレビ小説「エール」

現在、放送されている連続テレビ小説「エール」は、福島市出身の偉大な作曲家、古関裕而さんと、その作曲活動を支えた豊橋市出身の金子さんご夫妻の人生がモデルになっています。

豊橋市のシティプロモーション

豊橋市では、ご夫妻の出会いや特異な人生を描くことをテーマにした連続テレビ小説の実現に向け、福島市と連携して官民一体で誘致活動を展開してきました。

放送決定後は、ドラマの舞台地であることをイベントなどでPRするなど、豊橋市を、より一層盛り上げていくためにさまざまな取り組みを行っています。

古関<sup>ゆうじ</sup>裕而さん・金子<sup>きんこ</sup>さんと豊橋市

古関(旧姓・内山)金子さんは、長兄と6人姉妹の三女として、豊橋市に生まれ、豊橋高等女学校(現・豊橋東高等学校)を卒業しています。

古関裕而さんは、「オリンピック・マーチ」など数多くの名曲を残した偉大な作曲家で、妻の金子さんが豊橋市出身であることや、豊橋市歌の作曲者であるなど、豊橋市とはさまざまなゆかりがあります。



モデルとなった  
古関裕而さんと金子さん



今号の表紙写真

今号の表紙の写真は、豊橋工業高校写真部に撮影していただいた「若者から見た豊橋」です。

新年度を迎え、新たなスタートを切った5月。きれいな緑とともに、希望に満ちた若者たちの笑顔が表現されています。

編集後記

昨年5月の改選以降、市民の皆様にとって、より身近で、より分かりやすく市議会をお伝えできるよう、市議会だよりを編集してまいりました。これからの市議会だよりにもご期待ください。

編集委員会委員

近藤修司 穴戸秀樹  
及部克博 鈴木みさ子 古池もも

人・街・文化をつなぐ豊かな架け橋  
STAY WITH YOUR MIND THAT PLEASURE

**ARC HOTEL ARC RICHE TOYOHASHI**  
愛知県豊橋市駅前大通一丁目55番地  
Tel.0532-51-1111 / Fax.0532-51-1112

株式会社 **ブレス**  
BLESS

**豊隆殿**  
豊隆殿イメージキャラクター 大村崑さん

三ノ輪・羽根井・曙・わたつ橋・二川  
各ホールとも家族葬対応

24時間年中無休 ☎ (0532)64-4004

広告

※豊橋市議会だよりに掲載する広告を募集しています。(広告掲載の申込に要する費用は、広告主負担とします。) 詳しくは市議会ホームページの広告掲載募集要項をご覧ください。